

公民館運営審議会 会議概要

1	審議会名	令和7年度 第1回安曇野市公民館運営審議会
2	日時	令和7年5月14日 午後1時30分から午後3時
3	会場	安曇野市役所 会議室301
4	出席者	羽重曉雄委員長、高橋清美副委員長、安藤登志子委員、 中澤宏晃委員、望月芳雄委員、鈴木敏雄委員、青柳等委員、 一志みゆき委員、青木美穂委員、望月みどり委員
5	市側出席者	橋渡教育長、洞教育部長、財津中央公民館長（生涯学習課長）、 臼井豊科公民館長、早川穂高公民館長、藤松三郷公民館長 生涯学習課社会教育係 大蔵・宮下
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人 0人	記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和7年6月16日
協 議 事 項 等		
会議の概要		
1	開 会	高橋副委員長
2	あいさつ	橋渡教育長・洞部長・財津中央公民館長・羽重委員長
3	協議事項	(1) 令和7年度安曇野市公民館重点項目について (2) 令和6年度公民館事業報告について
4	そ の 他	(1) 令和7年度安曇野市公民館運営審議会事業計画案について
5	閉 会	高橋副会長
協議概要		
(1) 令和7年度安曇野市公民館重点項目について ・各公民館長から、資料に基づいて説明		
【委員】 施設予約について、現状予約日の1日には列になっているが、今回の方針で解消できるか。		
【館長】 現状の先着順では仕事などで並べない方に不利となっている。体育施設は抽選方式として運営しており、公民館もネットを活用できる世代が増えてきたことから、システム予約を導入することで列の解消をし、利便性と公平性を図りたい。		
【委員】 公民館報は、市の広報あづみのと一緒に新聞折り込みであると思うが、新聞をとっていない家庭への配慮は。		
【館長】 該当世帯には、新聞店に委託し個別にポスティング対応をしている。		
【委員】 施設予約システムの製作は職員か、外部業者か。外部の場合費用もかかると思うが。		
【館長】 現在導入システムも外部業者に委託。今後、業者の変更も含め、改修方法を検討する。		

費用については、他市町村でも運用している既存のシステムのカスタマイズとなるので、ゼロからつくるほどにはならない。システム改修で人的コストが抑えられること、市民の利便性が向上する利点が見込まれる。

【委員】

年2回発行の「Link」の、内容の違いは。

【館長】

講座情報などを最新のものとして改訂している。

今後、市公民館報のあり方とあわせて、掲載情報の範囲や内容の見直しを図りたい。

【委員】

「Link」のサイズについて、現在主流のA4ではなくB5である理由は。

【館長】

「Link」は、当初A4で「施設」と「講座」の2種類を発行していた。市民の活用しやすさを考え、一体化したうえでコンパクトなサイズとした。

【委員】

私の区には公民館が2つあるが、役員の熱意・事業内容に差がある。地区公民館役員に向けた研修会などにより、意識の向上を図っていただきたい。

【館長】

研修会の回数を増やすことが負担になる場合もある。地域公民館の文化祭や運動会事業の実行委員として参画していただき、地域づくりの当事者意識を高めたい。また、地区公民館報や公民館活動を紹介するなど、様々な面から意欲の向上を図りたい。

【館長】

豊科は25の地区公民館があり、運動会に参加したい地区もある。協議参加はなくとも運営には協力いただくなど、地域づくりの推進を目指している。

【委員】

地区公民館長に熱意があっても、部長・部員となるに従い先細りする。特に若い方は興味を持っていただけない現状がある。

(2) 令和6年度公民館事業報告について

- ・各公民館長から、資料に基づいて説明
(質疑なし)

その他

(1) 令和7年度安曇野市公民館運営審議会事業計画案について

- ・事務局から年間事業の説明